

市民フロンティア



URL <http://www.cskobe.com/> E-MAIL info@cskobe.com 発行人：中村順子 編集人：梅木利恵

2009年度第11期（第20回）

通常総会を開催



CS神戸事務所内での総会風景

2009年度（第20回）の通常総会が、5月25日（月）午後3時よりCS神戸の事務所にて、開催されました。

総会には、足立勝、金芳外城雄、

国枝哲男、坂本登、佐野末夫、末村祐子、立田英雄、中村厚子、中村順子の各正会員が出席しました。（書面による出席は、尼川洋子、石川両一、今田忠、當間克雄、長谷川京子、星野裕志、松下忠義、安元邦夫の各正会員。）

【決議事項】

1. 『2008年度事業報告』の件

各担当者の説明、また、理事長より、2008年度は委託事業予算の大幅な削減等のなかで、組織のコンパクト化を図った上で、従来どおり積極的に事業展開を推進してきた。新規事業にも挑戦し、新しいサービスの導入や新しい価値の創造にも大いに努め、苦しさをバネに、ピンチをチャンスに変えることができたと評価される。事業構成の割合は、事業裁量度から見ると、自主事業の拡大と充実が今後の課題である等々の報告があり、審議の結果、原案通り可決、承認されました。

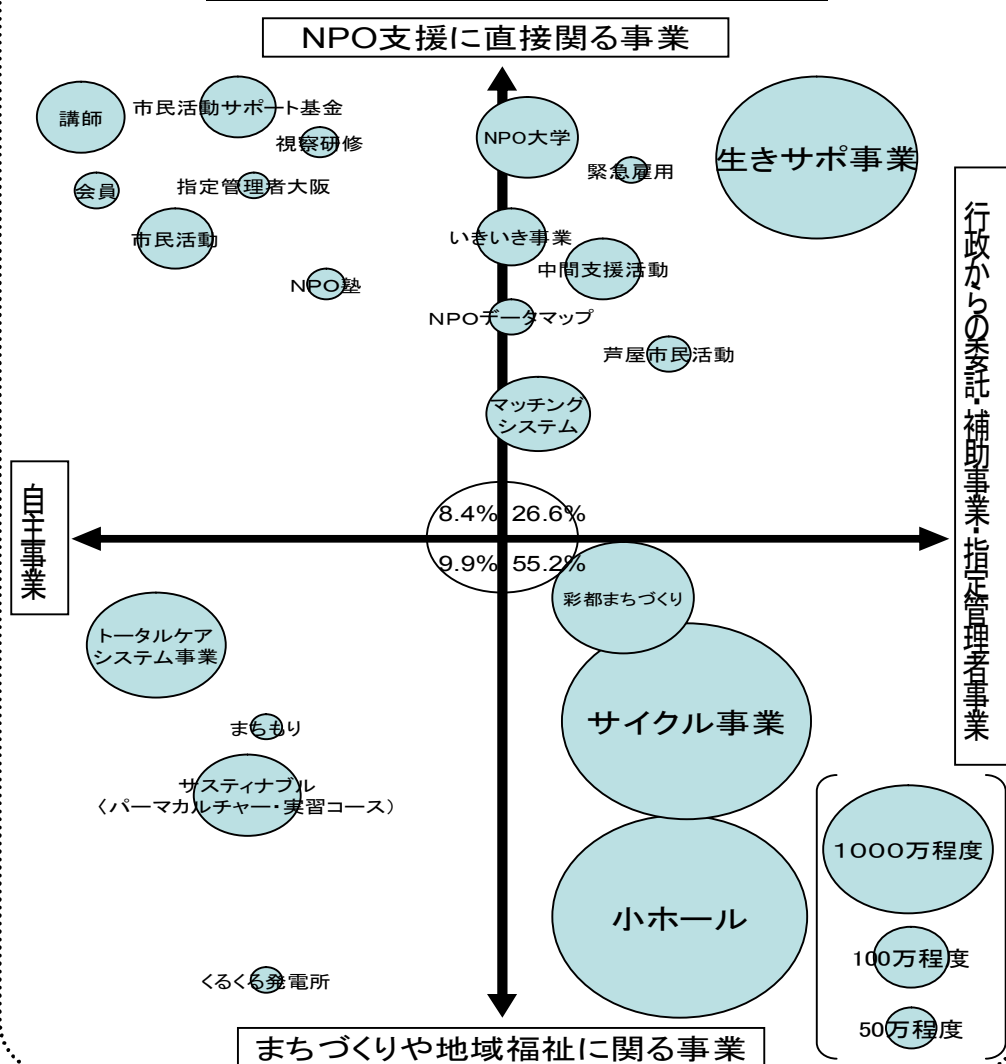
2. 『2008年度収支決算報告』の件

全体としては、理事長報酬のカットや4階事務所撤収など節約を最大限行いつつ、やや縮小均衡の決算となった。当期の収支差額はおよそ77万円で、後期消費税支払い後の収支差額は若干のマイナスになり、法人税の支払いは発生しないとの報告が会計担当の立田氏よりあり、審議の結果、原案通り可決、承認されました。

3. 『正会員退任と補充』の件

理事長より、5月15日の理事会でヒューマンスキル研究所 主宰 小室邦夫さんを正会員として理事会推薦することになったこと。尼川洋子さんは、県外への転居に伴い、正会員を退任し、賛助会員に変わる意思表示があったことの報告があり、審議の結果、原案通り可決、承認されました。

CS神戸における事業構成 2008年度決算実績



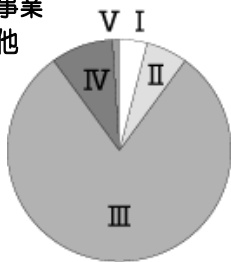
行政からの委託・補助事業・指定管理者事業

第10期収支決算報告(2008/4/1~2009/3/31)

2008年度決算収支構成

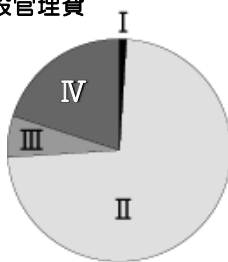
<収入>

- I 会費・寄付金
- II 助成金
- III 受託事業
- IV 自主事業
- V その他



<支出>

- I 支援事業
- II 受託事業
- III 自主事業
- IV 一般管理費



2009年度 第1回理事会を開催

通常総会を控え、役員で事前審議



スタッフも陪席し、活動を報告

5月15日(金)午後2時30分~午後5時、東灘区民センター 会議室にて今年度の理事会初回が開催されました。同会は足立、石川、坂本、末村、中村厚

子、中村順子の各理事と、委任状による金芳理事の出席を得て、計7名全員出席にて成立し、以下の議案が可決・承認されました。また、活動報告等を行うためスタッフ7名も陪席しました。

【決議事項】

1.『2008年度事業報告』の件

基本的には、決算報告に準じますが、理事からはホームページの有効活用、賛助会員の拡大化、トータルケアの取組み評価と今後の展開に対する情報公開、事業の選択と集中に対してミッション性・収益性・自律性からの分析などの意見や提案をいただき、審議の結果、議決承認されました。

2.『2008年度収支決算報告』の件

2007~2008年度にご尽力下さった立田会計統括より監査資料を基に報告があり、監査から適切な会計処理がなされているとの監査結果報告もありました。収益性・自律性からの分析などの意見や提案をいただき、審議の結果、議決承認されました。

3.『正会員退任補充』の件

尼川洋子さんが転宅に伴い、正会員から賛助会員への変更の申し出を受け、小室邦夫さんを新しく正会員に推薦することが承認されました。

【報告事項】

1. 2009年度組織体制について

セクション担当理事の配置を以下のように割り振ることで合意がなされました。①総務：坂本理事、②まちづくり活動：石川理事・坂本理事(兼務)、③支援活動：末村理事・金芳理事、④保健医療福祉活動：足立理事・中村厚子理事

2. サービス公表調査事業について (5頁参照)

3. WAMネット調査事業について (5頁参照)

4. 緊急雇用事業について

5. ふるさとC.B.創出支援事業について (3頁参照)

6. スタッフの新任について (7頁参照)

7. NPO研究員について (6頁参照)

8. その他

ソーシャルアクション支援プログラムは今年度より大々的にスタートするので、講座の広報で理事各位にも協力をお願いしたい。(3頁参照)

(総務：梅木利恵)

神戸市制120周年記念

神戸市政功労者表彰を受賞

2009年6月21日(日)、中央区にある西山記念会館において、神戸市制120周年記念式典が行われました。

その一環として、「永年にわたる活躍を通じ、神戸市政の発展と市民福祉の向上に多大な貢献をした」として、中村理事長がその功績をたたえられ、表彰を受けました。



田舎ネットワークでCB立上げ！

— ふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業 —

兵庫県しごと局しごと支援課からの緊急雇用対策の一貫の新規事業として、2009年4月23日から丹波地域における「ふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業」を受諾しました。失業対策の目的でもあり、事業総額561万円のうち7割を人件費に充当します。本事業は、いままでに3年間パートナーとして協働事業をしてきている有限会社ウッズとNPO法人サウンドウッズの事務所の一部屋を、CS神戸の丹波事務所として開設し、丹波と阪神間を結ぶCB事業を起業し、そこに雇用創出がたくさん出来ることを



農場での起業相談に対応中！

最大の目標として、現地駐在員を1名雇用し、神戸での2名とあわせて合計3名で起業支援活動に着手しました。神戸の事務所からも毎週1回は丹波

市に出かけて相談事業を実施しています。

丹波市、篠山市の行政との連携ばかりではなく、既存のNPO団体、事業者、大学とのネットワークを充実させてきており、丹波地域から阪神間に結びつける農産物の流通を絡ませた事業は少しずつではありますが、かなり見えつつあり、楽しみになってきました。



古民家再生がネットワークの一助に

一方、丹波市青垣町佐治で古民家を再生し、CB事業を起業したいという関西大学のOBの要請とか、篠山市の限界集落等の自治会からの持続可能な地域づくりの支援要請等に応えられるように取り組んで行かなければなりません。田舎でのネットワークは都会よりも一段と早く、“友達の友達は皆友達”という感覚で、この短い期間での達成感はとてもあります。しかし、だからこそ成果が上がらないと信頼を失う速度は電光石火の如く速いと言われています。多くの人に声を掛けて何も成果を生み出すことが出来ないようでは信頼を失うので、この丹波でのネットワークを生かして、着実に一つでも成果を早く出すことが緊急課題であろうと全員で気を引き締めています。

(責任者：国枝哲男)

社会に関わる、仲間に出会える、仕事につながる

— ソーシャルアクション支援プログラム 1学期スタート！ —

今年度の新規事業の一つ、「ソーシャルアクション支援プログラム」が6月24日（水）よりスタートしました。“ソーシャルアクション”とは高齢者、障がい者、



新しいチャレンジに熱い43名

子育て、外国人、環境など、コミュニティに存在する多様な課題の解決のために、地域の人々とともに自らが行っていくしごと（有償・無償問わず）を指しています。プログラムは1学期の座学コース、2学期の体験コース、3学期の実践コースと続き、全て終了後のマッチングを経て、実際に地域における活動や仕事の担い手になっていただくことを目的としています。主催は財団法人 神戸いきいき勤労財団で、CS神戸が企画運営を携っています。

1学期の座学コースの参加者は43名。まもなく定年を迎える方、定年退職したばかりの方、主婦の方など、参加者のほとんどが団塊世代以上の方々です。開講当初はなんとなく堅かった雰囲気も、回を重ねるごとに賑やかになり、参加者有志による懇親会も企画されるなど、少しずつ仲間の輪が広がっています。

講座内容は全6日間の計18コマ。環境、子育て、高齢者、多文化共生、農業、アート、など多様な切り口から地域課題の解決に取り組むNPO等の紹介や、円滑なコミュニケーションのためのワークショップなど、多岐に亘っています。参加者からは「始めて出会う人たちと共に勉強ができ、今後が楽しみ」、「講師の方々がとにかくパワフル！元気をもらった」、「自分で見つけることが見つかりそう」などの期待も多く寄せられています。

まだ始まったばかりですが、「自分も生きがいを感じながら、社会の役にも立ちたい。でも何から始めたらいいのかわからない…」という声の、一つの答えになるようなプログラムにしていきたいと考えています。

(担当：飛田敦子)



徐々に和みをみせてきたメンバー

明るく素直な中学生にスタッフも感激！！

— 恒例のトライやるウィークの受入開始 —

新型インフルエンザ騒動が一段落した 6 月 1 日(月)～6 月 5 日(金)、神戸市立本庄中学校からは初めてとなるトライやるウィークの男子 4 名を受け入れました。皆さん始めて出会う NPO 活動に純粋な心で参加し、終了後に全員がお礼の便りを下さったので、ちょっぴり照れくさいのですが以下に要約してご紹介します。

CS 神戸がいったい何の仕事をする所かさっぱりわからなかったの、パソコンで探してみたら、色々な仕事に関わっているのが分かり、「自分はどんな仕事をするんだろう」と思いながらトライやるの初日を向かえました。トライやるを終えて分かったことは、世の中は循環していくことが大切で、循環できない物は作らない方がいいと学びました。 N.U.

初日は緊張してバタバタしたけれど、与えられた仕事はチームワーク良くこなせたと思っています。

小ホールでは電気の事を調べに来ていた人にも話が聞けてラッキーでした。駐輪場では普段できない接客の機会ができ、挨拶で戸惑っているとお客さんが「トライやる？」と聞いて、優しい言葉を掛けてくれて、やりやすくて良かったです。 K.N.



小ホール前の清掃活動



整列しての挨拶に緊張気味(・・;)



戸惑いながらも接客サービス…

「トライやるでは仕事の大切さと仕事の辛さを学んで終わりだろう」という予想は外れました。初日の本部では人の温かさ、駐輪場ではルールの大切さ、4 日目の小ホールでは仕事での嬉しさ、最終日には国枝さんから「循環」のことなど、多くのことを学びました。こんなにたくさんのことを教えてくれる事業所は CS 神戸だけだと思います。 K.M.

印象的だったのが、事業所内の雰囲気がとても良かったです。他の会社では何やらピリピリした空気が流れていたが、ここはちょっと違うのかなと思いました。

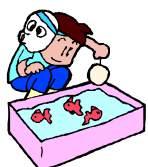
重要そうなパンフレット作りを任せてもらい嬉しく、コツをつかんだと思い調子に乗っていると失敗もあったけど、せっかくこんな仕事を任されたのだから今後は丁寧に気を抜かず頑張りたいと思いました。 S.Y.

地域に愛され、歴史を刻む小ホール！！

— 1937 年(昭和 12 年)10 月完成の小ホールは、今年で築 72 年 —



今年も 7 月 7 日前後に、七夕の笹を飾りました。笹は地域の方が毎年届けてくださり、短冊は魚っ子お習字クラブの皆様が書いた作品を吊るしています。子供たちの可愛いお願い事を読んで、来館者の方々も笑顔になっていました。(平野久美)



同じ屋根の下にある魚崎児童館さんから、7 月 31 日(金)10:15～15:30 に子どもたちがお店回りだけでなく、お店番をして主体的に開催する「うおざきじどうかん なつまつり」に際する応援依頼があり、「ヨーヨーつり屋のおじさん」をすることになりました。いつものフロント業務とは違った形で地域みなさんと接する機会が出来て「緊張はするわ」、「楽しみやわ」で…当日を指折り数えて待っています。(橋埜 裕)



上尾忠生氏 作画

1976 年(昭和 51 年)4 月 20 日に東灘文化センター開館記念として寄贈を受けた山田無文(ヤマダムモン)老師筆の「敬天愛人」の書画を始めとした水彩画(2 点)、写真(1 点)が、7 月 2 日(木)東灘区民センター(うはらホール)から移管され、再び小ホールにその姿を見せてくれました。

現在、1 階玄関内廊下、事務室内、2 階～3 階への廊下に掲げて地域の方に鑑賞していただき、「とても懐かしい」と喜んでいただいています。皆様も是非一度お立ち寄り下さい。

(館長：兵頭修也)

客観的評価で介護サービスの質を測る

— 介護保険サービス情報公表事業 —

3月中旬に事業説明会を行い、参加者の多くが引き続いて講習会・研修会に参加し、ほぼ50名の方々に調査員としてご登録をいただきました。この内、調査の未経験者33名は7月末に開催される県主催の研修会に参加、更に8月、9月、10月のロールプレイングの研修を基に11月からは実践での調査活動に励んでいただきます。6月30日の研修会では、何が課題で、短期にしなければならないことも明確になり今後の研修計画に反映していきたいと考えています。聴いたり、観たりしてその質を判断できるものとは異なり、介護サービスの質を測るには、多くの介護サービスのソフト、ハード面の資料収集をして客観的に評価されるべきです。これが介護サービスの情報公表です。

(担当：小林清隆)

地域のつながり“強く・太く”のお手伝い！

— 災害復興公営住宅高齢者元気アップ活動支援事業 —

東灘区にある市営『北畑住宅』にて、2009年4月～9月の6ヶ月間に月1回の「のんびりサロン」(ふれあい喫茶)計6回、隔月に1回の「のんびりイベント」(神戸市環境局の出前トーク・東灘警察署生活安全課の防犯のお話・手芸教室等)計3回、「夏祭り」を開催します。

「のんびりサロン」の参加者は平均10人以上、1杯100円(おやつ付)のコーヒーを飲みながら、50年もの歴史ある北畑住宅に入居してからの懐かしい話や震災時の苦労話など、おしゃべりに花が咲き、和やかな雰囲気です。3時間のサロンをお楽しみいただけます。開催に際しては、ユニボラさんや新ユニメイトさんの協力も得ています。〔感謝〕

これからも一人でも多くの入居者の方々にご参加いただける様、参加者の皆さまと楽しく活動を作っていきます。

(担当：圓井匡代)



調査実践に向け、皆が熱心に聞き入った



北畑住宅の顔見知りサロンに集う



日本在住の長いアンベッケン先生

高齢者の自立支援と尊厳のために…

本事業のメイン企画である講演会「こちよいエイジングのために～スウェーデンの最新事情」(E.アンベッケン教授/関西学院大学人間福祉学部)を5月9日(土)に開催しましたので、以下に要旨の一部を紹介します。

- ・ スウェーデンの高齢化率(65歳以上)は18%。日本と同様、高齢者の9割以上は自宅暮らし。日本では介護施設の入所に2年ほど待たされることも多いが、スウェーデンでは概ね半年以内には入所できる。
- ・ 介護者のための制度として、60日間の介護休暇・収入の8割保障がある。これは家族に限らず、友人の介護でも同様。
- ・ 日本への介護保険や高齢者福祉のあり方への提言は、『介護スタッフは、医療やサービスの知識・ノウハウだけでなく、「老年学」を学ばないと、利用者が「介助されるだけの人」という存在になる。また、心と体の総括的なケアが大切。例えば、「今朝の体調はいかがですか?」と聞くと、どうしても「あまり調子がよくなくて」とか「腰が痛いんです」など、マイナス方向の会話になりがち。一方「昨日はどんな夢をみましたか?」と聞くと、話の広がりがあり、高齢者本人の人生に近づけるような場面を作る。私個人はそういうスタッフにケアをしてほしいと思う。』

— WAMNET助成金事業 —

新ユニメイト講座も本事業の一環で、5月末から3回、高齢者の自立支援と尊厳をテーマとして9講座を実施しました。1日平均30名の出席者、将来の情報公表調査員候補者も居り、実践に役立つ内容を盛り込みました。介護事業経験者も多数居りましたが、終了後のアンケートには「得るものが多かった。復習ができた。今後の生活に役立てたいです。知っているつもりでも十分に理解していなかったことや、新しい知識が増えたことをありがたい。」などの感想をいただきました。

また、大和三重先生の講義の中から印象に残った一文をご紹介します。『私は手も足も不自由で、髪をとくこともできない。でも、こうしてくださいと自分の意思を誰かに伝え、やりとげることはできる。車いすを押してもらっても行き先を決めるのは自分であり、自立とは自分の人生を自分で選ぶことだと思う。』(小山美智子、障害者の自立:朝日新聞、2009.5.21より)。

新ユニメイト講座の座学終了後、希望者にフィールドワークとして在宅事業所や施設を訪問し、自立支援・尊厳・地域社会との連携、ボランティアとの関わり方等をお尋ねする機会を作り、現在進行中です。参加者から既に感想として、地域に住みながら多くの新しい発見をしたとのご意見をいただいております。関心度の高いことが窺えます。(担当：小林清隆)

ビニール袋に4杯も…

— 住吉駐輪場で恒例の草むしり —



もくもくと作業をするスタッフ

CS神戸が神戸市から管理受託しているJR住吉駅の駐輪場で7月3日のお昼どき、手に手に鎌とビニール袋、竹箒にゴミ入れを持った有志スタッフがところ嫌わず増え続ける草むしりに汗を流しました。

この駐輪場には、1,200台を超える自転車と約100台の原動機付自転車が毎日出入りしています。その面積は駅地下と駅の南ホームに沿って一帯に広がる約1,400㎡。スタッフは毎日整理と掃除に追われていますがコンクリートの隙間から伸びてくる雑草は季節が来るとまるで「待ってました!」とばかりに背丈を伸ばします。放っておけば道をふさいで邪魔をし、景観を損ない、害虫が寄生します。その勢いの強さはまさに“雑草”です。



ずっしりと重くなった袋を片付けて終了
有志のみなさん、お疲れ様でした!

通路の雑草ばかりではなく、整理のために置いているプランターの草もこの際カット。スタッフ7名が3時間かかりでやっと終了したときには大きなビニール袋4つに刈り取られた雑草が一杯。

この日、梅雨の晴れ間で日差しが強く、とても暑かったのですが、誰一人として熱中症になることもなく、無事終了。スタッフの皆さん…苦勞サンでした。

この雑草とり、年に2回実施しています。

(坂本 登)

09年5月から新しい研究員を迎えました

NPO研究員のご紹介

辻本 千春 (つじもと ちはる)

大阪市立大学大学院創造都市研究科修士課程 在籍



昨年12月に旅行会社を早期退職し、大学院で、まちづくりを学んでおります。それがなぜNPO研究員? きっかけは、大学院の先生が授業中に、CS神戸のNPO研究員をされていたと話されたことでした。企業に在籍しており、NPOに関ったことはありません

でしたが、NPO論も選択しましたので、いっそのことNPOで勉強させていただこうと行動を起こしました。たった2ヶ月ですが、講義からセミナー・ワークショップ参加、打ち合わせ陪席、企画会議参加、NPO視察、プレゼン同席……もう、ずっと前からNPO活動に関っているぐらいに感じます。観光学、旅育、交流、農商工連携、観光によるまちづくりに関心があり、2年後には、家族との契約で自立します(正式にはさせられます)ので、その時、研究員の経験が役に立つことを願いながら半年間頑張ります。



ちょっとピンボケですが、
恐怖ながらも撮影成功!

珍客の名は!?

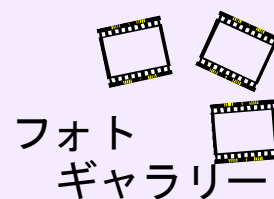
七夕の日に、事務所に迷い込んできた変な虫、ミツバチのような意匠をしているにも関わらず、足の曲がり方が不思議で、飛んでいる様はスカイダイビング…どなたか名前をご存知ありませんか?



2009/3/10 くるくる発電所の太陽光パネル移転お披露目会



2009/5/21 ぼたんの会「夜会」FAINAL に約250人が来場



玄米粥をマッチング…

新人スタッフのご案内

(ふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業 担当 3名)

臼井 隆夫 (うすい たかお)

58歳、田舎の「おっさん」です。

丹波(篠山市と丹波市)地区で、ふるさとCB(コミュニティビジネス)創出支援員としてお世話になります。NPO法人、CBという言葉も初めての事なのでとにかく頑張ります。勤務は月から木曜日で、金土曜日は宝塚と神戸に野菜売りに行っています。

職歴としては、スーパー関連で仕事をしていた関係で「田舎での小売・流通・開発」についてはある程度知識があります。また、町議会議員も4年程していましたので、行政関連もある程度判りますので、私の経験と地縁を活かしたお手伝いが出来ればと考えています。よろしくお願いします。

大谷 敏行 (おおたに としゆき)

はじめまして、戦中生まれ(1944年)の大谷です。5月下旬からCS神戸でひと時お世話になっています。現役サラリーマン時代SB(strategic business)に携わりましたが、今回CB(communitary business)支援という耳慣れない業務に携わることになりました。1950年代から大量生産、大量消費、そして金権主義が世の中に跋扈し大きな歪を生み出しました。次世代に住みやすい世界を取り戻そうとするCS神戸の理念の基、丹波地域と阪神地域を結び、農産物や木材を通して地域に賑わいを取り戻す事業支援をお手伝いしたいと思っています。皆様の叡智と明るい声援をいただきながらマイペースでやっていきたいと思ひます。宜しくお願いします。

河合 孝雄 (かわい たかお)

こんにちは!! 6月から皆さんの仲間に加わった河合と言ひます。

皆さんとご一緒することになったキッカケは、3年前に知人から、氷上に行つて一日遊びましようかとお誘ひを受けたのが始まりです。

NPOやら何やらとは全然関係なしの「おっさん」でしたが、定年後に夢みtainな田舎で暮らせれば…と考えていたのですが、さて実現できるんかな??? 田舎の人間関係は濃厚で、郷に入つては郷に従えとの諺があるように田舎に合わせたライフスタイルに変えなければ受け入れられないし、失敗するとの警告がホームページによく掲載されており、夢はみるものでいいのかなと考えていました。

ところが、田舎(丹波)に週1回通う仕事があるので応募してみたらと紹介を受けて深く考えずに応募し、異次元の世界、異文化の空間に迷い込んでしまいました。

宜しくお願い致します。



丹波三羽(たんばさんば)!! (左から大谷さん、河合さん、臼井さん)

(トータルケアシステム・神戸東部NPOサービスセンター 担当 1名)

中山 初枝 (なかやま はつえ)

はじめまして。この5月よりトータルケア事業部で事務をとっております中山初枝と申します。自ら望んだものとは随分と違ひましたが、医療機関に職を得た時期があります。10年余りの間に、制度もがらりと変わりました。ただ、ある程度年齢を重ねた人達の治療が終わった後の「行き場をどうするか?」という問題



は同じでした。昔は、如何にして「老人病院」「介護施設」に入れるかが、今は「療養型・介護型」と呼ひ名が変わり、介護施設の種類も多様になり…そしていつの時代も、制度の枠の外にはみ出す人達がいる現実があります。今そこにある「現実」から目を離さず、取り組んでいく「覚悟」を持って挑みたいと思っています。よろしくお願いします。

撮影した顔写真を見ていたら、なぜかこのキャラクターを思い出してしまいました。実は中山さん、高校時代はカリスマと呼ばれていたらしいです…R



起業塾

一歩踏み出すチャレンジセミナー

— 「気づき」を分かち合い、「わかる」から「できる！」へ —

「自分の想いを実現したい…、新たな事業を立ち上げたい…。けれども実際には、どうしていいのかわからない」そういう方をしっかりサポートして新たなステージに向け伴走するためのセミナーです。

講師は、幅広い分野での事業所やNPOの支援、開業支援セミナーの講師等も行なう黒野秀樹さん（中小企業診断士）です。

第1回

9/5(土)

夢をかたちにして！

～具現化の手法を分かりやすく説明します～

13:30～15:00 自分を知り、まわりを知る

15:15～16:45 お役立ちポイントを明確に

第2回

9/12(土)

失敗しないコツのコツ！

～事業安定化のポイントを実例で紹介します～

13:30～15:00 限りある資源の有効活用

15:15～16:45 新たなステージに向けて

◆場 所 生きがいしごとサポートセンター神戸東

◆参加料 4,000 円（4 コマ分）

※お申込み・お問合せは、生きがいしごとサポートセンター神戸東（ワラビー）電話 078-841-0387 まで

ワラビーでは、
ボランティア募集を
しています！

ぴよ

ぴよ

求人募集もおこなっています！

生きがいしごとサポートセンター神戸東（ワラビー）は、厚生労働省認可の無料職業紹介所として、多様な形の就業スタイルに対応した就業マッチングのお手伝いを無料で行っています。

当事業は兵庫県の補助を受けて実施しています。

生きがいしごとサポートセンター神戸東（ワラビー）

神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3階

TEL 078-841-0387

FAX 078-841-0312

URL <http://www.cs-wallaby.com>

開室…月曜～土曜日（日・祝休み）、9:30～17:30



会費・寄付・寄贈をいただき、 誠にありがとうございました

（期間 09 年 4/22～09 年 7/23、いずれも順不同・敬称略）
※トータルケアシステムは別枠で取扱っています。

【会費】

足立 勝、荒巻順一、市村恵美子、今田 忠、江口敬一、大谷敏行、大脇和代、岡島貞雄、岡田 進、岡田 寛、岡田好生、岡部記代子、尾山宗久、角田敏子、片岡治、金芳外城雄、木村千鶴、桑山信子、古結洋子、小林清隆、小室邦夫、齋木勝利、坂本 登、佐藤正義、佐野末夫、重政和洋、進藤啓子、直田春夫、鈴木明与、瀬戸口延恵、滝澤英一（めぐみ）、龍田 昇、立田英雄、辻本千春、津田久雄、猶原信男、中島朋子、中田久美子、中村厚子、長野通雄、中山初枝、西 信弥、西山八重子、野々村公子、橋埜 裕、檜谷 寛、檜森絹代、兵頭修也、平田富士男、平野久美、広井かほる、福島若子（洋子）、藤井光男、藤浦 剛、保科正彦、星野裕志、松下忠義、松元隆平、圓井匡代、務川悦孝、森 功、森田正純、山口一史、山崎幸代、山本容子、山本好克、NPO法人思いやり支援センターくまの、NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ、NPO法人ジンジャークラブ、NPO法人デイステーションたるみ・ともの家、ヒューマンスキル研究所、NPO法人福祉ネットワーク西須磨だんらん、医療法人明倫会 宮地病院、(株)ロックフィールド

【寄付・寄贈】

上村隆夫、国枝哲男、瀬戸口延恵、中山照彦、中村順子、村上義弘

【定額給付金寄付】

梅木利恵、狩野仁未、亀山 剛、国枝哲男、中山初枝、中村順子、中村千里、中村保佑、星野裕志、松元隆平、村上義弘

CS神戸は、「定額給付金をNPOへの寄付に！」関西ネットワーク (<http://www.hnpo.comsapo.net/weblog/myblog/517>) に賛同し、ホームページ等でご寄付のお願いしたところ総額 53,000 円のご寄付をいただきました。そのご寄付は、CS神戸の【市民活動サポート基金】としての活用を予定しています。【市民活動サポート基金】は、社会のニーズを反映した支援が行われるようテーマを設定して独自の市民活動を応援する助成金として準備し、毎年 100 万円を、基金規定に基づき審査委員会（委員長今田忠）で審査の結果、3～5 団体に助成しています。1996 年～2008 年度までに、約 80 団体に助成した実績があります。

まだ定額給付金を使っていないという方は…

【振込先】 名義 NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸

郵便振替口座 00950-2-144205

※通信欄に「定額給付金」をNPOへの寄付に！とお書きください。

編集後記

70歳の声を聞いた筈のCS神戸の監事から、「ハーバードだより」が届きました。TOEFLテスト免除を申請し、推薦状をかき集め、禁止されている自薦を押しまくっての悲願達成のH.U.のサマースクール留学。Mさん、日本の夏より熱いですね！ R